

企業情報などを積極的に発信 vol.7

佐野市立図書館 データベース導入事例



佐野市立図書館



同田沼図書館

同葛生図書館

生涯学習に役立つ

佐野市立図書館は昭和26年に開館し、平成17年の市町合併で、同館と佐野市立田沼図書館、佐野市立葛生図書館の3館体制になりました。運営上重視するのは、「生涯学習に役立つ図書館になること」と山口学館長は語ります。生涯学習は佐野市の施策の大き

な柱でもあり、その中心拠点を目指しています。地域の人たちが利用しやすいよう夏休み期間中の8月には休館日を設けず、祝日の翌日も開館します。図書貸出の冊数制限もありません。

学校との連携にも力を入れていますが、その中心を担うのが、移動図書館車です。巡回する学校は10校から19校に増えました。また、小学校の入学時に新入生全員の利用者カードを作ります。「将来に向けてのユーザーづくりでもあります。こうした地道な取り組みの結果、入館者数、貸出点数ともに、着実に増加してきました」と山口館長。

信頼性高い新聞情報

また、ロビーでは順次、地元企業の



活躍する移動図書館

展示コーナーを設置しています。「身近に優良な企業があっても、意外に市民に知られていません。そうした情報を積極的に提供して地域振興に努めたい」と山口館長は狙いを話します。これまで数社を取り上げ、今後も続けていく考えです。

このような企画やその他の地域の活動を調べる際に、力を発揮するの

が、昨年4月に導入した「下野新聞データベースplus日経テレコン」です。「図書館にも郷土資料はありますが、新聞記事はコンパクトにまとまっているので大変使いやすい。さらに信頼性という点でも優れています」。正しい情報を選別する力を養う「リテラシー教育」も図書館の重要な役割、と考える山口館長にとって、大きな援軍となっているようです。



データベース導入で地域情報が充実

下野新聞データベース

地域密着の栃木県内ニュースから国内外の経済情報を検索可能!



毎日150件以上更新／収録記事約100万件以上(下野新聞)

下野新聞が、国内最大級の会員制ビジネスデータベースサービス「日経テレコン」とのタイアップにより提供する「下野新聞データベースplus日経テレコン」。下野新聞ならではの地域に密着したきめ細やかな記事と、国内外のダイナミックな動きを幅広く伝える日経各紙の記事を横断的に検索することができます。

地元密着の下野新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

■お問い合わせ **下野新聞社デジタル推進室** Tel.028-625-1041 (平日、土曜9:30-17:30)

下野新聞データベース **plus** 日経テレコン

下野 日経

検索

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

下野新聞社